

令和7年度 第1回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月16日（金） 14時～16時15分まで
- 2 開催場所 清竜中学校 多目的室
- 3 出席委員 大角史和、藤井信男、内藤留美子、阿蔵直子、森下伸弘、吉林彦吉、大石真理子(15時より出席)、鈴木省吾(15時15分まで出席)、中村茜
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 野口めぐみ
- 6 学 校 袴田 稔（校長）、嶋田喜守（教頭）、中村栄里（CS担当）、渡邊理保（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 渡邊理保
- 9 会長の選出及び副会長の指名
司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、藤井信男委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された藤田委員から、阿蔵直子委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 10 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、藤井信男委員を推挙する旨の発言があり全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - （1）前回会議録、令和6年度の協議会自己評価確認
 - （2）今年度の学校運営方針について
 - （3）放課後学習室の設置について
 - （4）土日の地域クラブ移行について
 - （5）夢育やらまいか事業に関する意見書について
- 12 会議記録
 - ・司会の 嶋田喜守 教頭から、委員総数10名のうち9名の出席があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。
 - ・司会から、資料に基づき浜松市学校運営協議会規則確認の説明があった。
 - ・鈴木省吾委員は15時15分まで出席、大石真理子委員は15時20分より出席。

- (1) 前回会議録確認、令和6年度協議会自己評価確認
- ・議長の指示により、嶋田喜守 教頭から資料に基づき説明があった、
- (2) 今年度の学校運営方針について
- ・議長の指示により、袴田 稔 校長から資料に基づき説明があった。
- (3) 放課後学習室の設置について
- ・議長の指示により、嶋田喜守 教頭から資料に基づき説明があり、2グループに分かれてグループで内容と人材について熟議を行った。
- 第1グループ（阿蔵委員・大角委員・内藤委員・大石委員・森下委員）
- 子供たちを見守るという立場でボランティアを募ってはどうか。
 - 子供たちの自主性を大切にしてほしい。
 - 課題を解くだけでなく、生徒同士で教え合うという形でもよいのではないか。
- 第2グループ（藤井委員・野口委員・中村委員・吉林委員・鈴井委員）
- 月1回では少ないので、週1回継続して行えるようにしていくほうがよい。
 - 生徒同士で教え合える場にしていくことで、学び合う場にしてはどうか。
 - 数学は積み重ねの教科なので、基礎基本を押さえられるようにしてはどうか。
 - 受験のために学んだことが何に活用できるかを講義形式で伝えていくことで、学びの主体性が生まれるのではないか。
 - 大学生に声をかけてみてもよいのではないか。
- (4) 土日の地域クラブ移行について
- ・地域クラブ設立に向けて嶋田喜守教頭から説明があり、今後明確にしていくことを熟議した。
- 第1グループ（阿蔵委員・大角委員・内藤委員・大石委員・森下委員）
- 設立する目的を明確にしていく必要性がある。
 - 陸上競技部やソフトテニス部のように指導者がいる場合はよいが、そうでない場合どのように指導者を確保していくか。
- 第2グループ（藤井委員・野口委員・中村委員・吉林委員・鈴井委員）
- スクールバスについては令和8年度以降も運行されるのか。車の移動に難がある家庭もあるので明確にしてほしい。
 - 競技メンバーがそろわなくても活動は認められるのか。
 - メンバーがそろっていない場合、他のクラブチームと合同で練習したり大会に参加したりできるのか。
 - 吹奏楽部の活動場所と楽器は自前か貸出かはどうなるのか。
- (5) 夢育やらまいか事業に関する意見書について嶋田教頭より説明があり、承認を得た。

その他報告事項等

- ・司会から、第2回学校運営協議会の開催日程の報告があった。
- 令和7年 7月16日(水) 14時～